

(食料品)

●食料品

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比+7.4%、前年同月比▲2.0%。売上高は前月比+11.2%、前年同月比+13.7%となった。

(繊維工業)

●繊維工業

山陽テクノ協同組合

難しい内容の小ロットの仕事が多い印象。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

- ・8月の新設住宅着工戸数は66,819戸で前年同月比▲5.1%、季節調整済年率換算値では777千戸(前月比+0.5%)となった
- ・利用関係別では、持家は19,597戸で前年同月比▲6.6%、貸家は28,939戸で▲1.4%、分譲住宅は17,240戸で▲12.0%、また木造住宅は39,722戸で対前年同月比▲3.5%であった
- ・前年同月比では、持家の減少が33ヵ月連続となり、貸家が再びの減少、分譲住宅が4ヵ月連続の減少となった。木造住宅についても再びの減少となった

【広島県】

- ・8月の着工戸数は1,214戸で前年同月比▲16.7%、うち持家は346戸で▲21.4%、貸家は561戸で▲26.6%、分譲は307戸で+21.8%であり、延床面積も前年同月比▲15.4%となっており、木材需要の見通しは厳しい状況にある
- ・インフレによる住宅価格高騰で施主の持家住宅の購入意欲が減退し、木材需要の多くを占める住宅着工数が低迷したことや、9月に入り円高を背景とした米松製品の値下げなどが要因となり、木材価格が低下している

福山木材協同組合

前月や前年同月と比較して当月の売上・利益等は増加した。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

売上等に大きな変化はない。人材の製造業離れにより、作業者の高齢化や人件費の高騰に歯止めがかからない。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

プラスチック製品においてこれまで最も需要があった自動車産業からの受注量がなかなか回復せず、設備稼働も横ばいで全体的に景況感が悪い

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

- ・出荷状況
 - 令和6年09月 2,203 m³ (前年比72.2%)
 - 令和6年08月 1,860 m³
 - 令和5年08月 2,577 m³
- ・令和6年度想定数量
700,000 m³

(鉄鋼・金属製品)

●鉄鋼

鞆鉄鋼協同組合連合会

今年の猛暑の影響で、中小の製造業や建設業の生産性の低下が、納期遅れや収益減少にまで響いている様に思える。

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は、前月比+76.2%、前年同月比+85.9%となった。また、日工会の発表では工作機械受注総額(8月分)は、6ヶ月ぶりの1,200億円割れで、前年同月比は4ヶ月ぶりの減少。夏季休暇等の影響もあり、内外需ともに前月比減少とのことであった。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合(電気機械器具)

売上は前月比▲47%、前年同月比▲32%となった。機械装置売上が減少したことが要因。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具(自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は欧州とアジア地区向けが低調であることに加えて、米国市場向けが調整となったが、新型車の大型SUV(CX-60/70/80/90)は今期全てが出揃い、期待は大きい。

(9月度自動車国内販売動向)

全需は439千台と前年比+0.3%とほぼ横ばい。(登録車は+0.8%、軽自動車は▲0.6%)、マツダ車は+12.5%と10ヶ月振りに前年を上回った。内訳は登録車+14.7%(10.0千台)、軽自動車+6.6%(3.6千台)。

(8月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は1,423千台で、前年同月比+6.1%と3ヶ月ぶりに増加。マツダは+36.7%と、前年同月比で2ヶ月連続して増加した。

欧州の全需は827千台で、前年同月比▲15.4%と4ヶ月連続で減少。マツダは▲18.2%と前年同月比で、2ヶ月連続で減少。

中国の全需は2,643千台で、前年同月比+2.4%と5ヶ月連続で増加。マツダは▲35.6%と4ヶ月連続での減少となった。

マツダの8月の海外販売は、欧州、アジア地区が減少になったが、北米向けが増えたことで、全体としてはプラスとなった。合計台数は94.8千台、前年同月比+13.2%と増加した。

(8月度自動車輸出動向)

マツダの輸出台数は、欧州向けの落ち込みに加えて、北米が在庫調整に入り、輸出全体では前年比▲15.3%の減少となった。

(8月度自動車生産動向)

マツダの国内生産台数は台風等の影響により稼働日が減り、前年同月比で▲16.1%となった。

●印刷

広島県印刷工業組合

9月は日本印刷産業連合会により「印刷の月」と定められており、業界全体で多数のイベントがあり、中国地区の同業者同士での交流の機会に恵まれた。各社は特に世代交代などに課題を感じられていた。

●輸送用機械器具(造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和6年8月の船舶建造許可実績は2隻、29,830総トンであった。(前月3隻155,486総トン、前年同月2隻69,200総トン)なお、内訳は、輸出船が2隻で貨物船1隻、油槽船が1隻であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業(総合)

協同組合広島総合卸センター

- ・当月は売上や営業利益ともに増加し、前年を上回る水準で推移。一部商品の品薄状態は緩和されてきている。10月以降は原材料費や物流コストの上昇への対応のため、各社が食料品中心に値上げを予定しているが、中小業者は価格転嫁へのタイムラグが生じるため、足元の収支への影響は避けられない見通し
- ・近時、組合員の倒産・廃業は落ち着いていたが、仕入先の手元メーカーの動向(具体的には度重なる価格改定やリベートの減少、サプライチェーンの変化等)に左右されやすい業者が自主廃業を選択するケースがみられる。今後は、インフレや金融環境変化などの突発的な事象による企業への影響が懸念される

●卸売業（電設資材）

広島県電設資材卸業協同組合

ある電線メーカーより、北海道の建設中の半導体工場（ラピタス）の影響で今後エコ電線と高圧ケーブルが大量に使用される為、供給難が発生する可能性があるとの情報を得た。

●卸売業（畳・敷物）

広島県藁製品商業協同組合

当月の実績は、びんご特選では前年比82.9%、JAS表が前年比61.6%と大幅に減少した。

（小売業）

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・9月度中央市場水産部の取扱高は、ほぼ前年並み。前年からの度重なる値上げによる増収はあるものの、飲食業向けを中心に需要の停滞が続いているが、これは、記録的残暑や台風など天候の影響により入荷量が低迷するといったマイナス要因が重なったことが要因。加えて、食料品全般の値上げ等により、生鮮食品の買い控えに繋がっている
- ・9月度中央市場青果部の取扱高について、僅かに前年を下回る結果となった。小規模の事業者は、市場に物が少なく、仕入価格も高値状態となり苦慮している。このような状況の中で、年内の廃業を検討している青果販売事業者が数件ある

協同組合三次ショッピングセンター

当月は天候が良く客数・売上ともに安定していた。スーパーマーケットの週末売り出しによって施設全体の客数は順調に伸びており、前年以上の売上が確保できている。

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和6年9月度販売実績101%（前年同月比）。AV商品102%、白物商品98%、薄型テレビ103%（内有機EL69%）、DVD84%、冷蔵庫89%、洗濯機97%、IHクッキングヒーター118%、エコキュート81%、エアコン99%、炊飯器118%、電子レンジ116%、掃除機95%。地域に無くてはならないインフラとしての存在価値を示すことが重要。具体的にはオール電化・リフォーム等の提案力が必要になると考えられる。

●商店街

呉本通商店街振興組合

先月から実施しているアーケード支柱の再塗装工事（第4工区）が9月4日に完了した。本工事は6年計画で実施しており、あと2年で全ての支柱の再塗装が完了する予定である。

●その他小売業（燃料）

広島県石油商業組合

例年とは異なり、台風や大雨の影響がなかったことに加え、8月に引き続き9月も連日の猛暑が続いたため、燃料油販売が伸長した。

（サービス業）

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比+36.7%、前年比+6.9%
- ・車検場収入は、前月比+36.0%、前年比+3.8%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+36.9%、前年比▲2.7%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

例年は徐々に繁忙期へと向かっていく時期ではあるが、当月はかなり売上・収益は減少した。今後は特需の案件もあり、例年に比べると増加する見込み。加えて、資材等の値上げが予定されているため、駆け込み需要に期待したい。

（建設業）

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、9月度は前月比▲23%、前年同月比+25.3%となった。住宅関係はやや低調が続いている。ホテル、宿泊施設は今後の伸びが期待できる。

福山地区電気工事業協同組合

官庁関係からの大幅な受注増加により、当月分の受付件数は816件となり、前年同月比で4割増加となった。今年度は4月から順調に受注件数を伸ばしている。

神辺建設業協同組合

物価高騰が続き、業況は停滞している。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・当月の売上高は、前月比と前年同月比ともに減少となった
- ・軽油価格は、政府による補助金の減額が要因となり値上がりした

松永地区トラック事業協同組合

- ・当月の売上高は、シルバーウィークの関係で稼働日が少なく、前月比では売上高において大きな変動はないが、前年同月比では減少となった
- ・改正改善基準告示が発令されて半年が経過したが、物流の渋滞・停滞等もなくスムーズに流れている。一部の荷主は、同業他社との積み合わせなど物流の見直しを行っているようである

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・前月比は、お盆休暇後の仕事量の増加により売上高が増加し、収益状況、資金繰りも好転した。前年同月は特に変化はない。今年度は固定資産評価の公的評価作業が無い分収入は減少する見込み
- ・不動産市場については、マンション販売が一時期に比べ鈍化している。これからの新築マンション価格は、建築資材の高騰や人手不足の影響によるコスト上昇に伴い、販売価格も上昇すると思われる。戸建住宅については、供給宅地不足で取引件数が減少傾向にある